

## ニューフェイス紹介



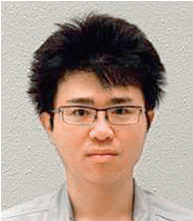
技師  
岡 完男

平成26年4月より、当財団に任用されました。耐火物に携わって、三十数年です。その間、分析、技術開発、SE、生産技術等 経験してきました。

SE等で最初、製鋼現場に出向いた時、耐火物が1600~1700℃の過酷な操業によく耐えている事に感動しました。その気持ちは、現在も進行形です。

耐火物は、ファインセラミックスと異なり不純物が多く含有されてます。不純物の長所・短所を掴み、長所を生かした使い方は無いかとロマンを探求してきました。

技師として、今までのロマン及び柔軟な考え方で、地場産業の方々の為に、非力ですが、少しでもお役に立てればと考えております。



研究員  
尾形 和信

平成26年4月より品川リフラクトリーズ株式会社から当財団へ出向して参りました。これまでSNプレートや上下ノズルなどアルミナ・カーボン質の定形れんがに携わってきました。当財団でもアルミナ・カーボンれんがに関する研究を進めていきたいと考えております。

当財団に出向となり、経験豊富な諸先輩方とのふれあいで、毎日が新しい知識や発見の連続です。今回このような機会を与えていただきましたので、皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りながら耐火物へのさらなる理解を深めていきたいと思っております。まだまだ若輩の身ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。



技師  
武本 陽吉

私は、平成26年4月より当財団の職員（技師）として採用され皆様の一員として再スタートすることとなりました。備前の地で生まれ育った私ですが、社会人1年生の時から半導体製品の製造工場で多くの時間を過ごして来ましたが耐火物の試験や測定に必要な基礎知識や経験も無い状態ですので・・・

仕事は良く一旦停止する事があり上司先輩の方々にご指導頂きながら日々を過ごしています。

この経験を糧として次に活かしつつ、今後は耐火物の製造工程、スペック、性質等の自己研鑽に取り組む更なる自己成長に向け一生懸命頑張りたいと思っております。職務内容は主に曲げ強さ試験・圧縮試験・耐摩耗試験及び粒度分布測定・真密度測定・通気率測定や物性・ふるい分け等の評価をしています。

皆様、ご依頼（試験や測定）をお待ちしています。皆様方のご指導を賜れば幸いです。



職員  
西林 幾子

平成26年度4月から当財団の職員としてお世話になっております。

主に蛍光X線分析のサンプル作りを担当しています。

私は6年間、当財団にアルバイトとして励んでいました。

以前は、20年近く縫製会社に勤務していました。この縫製の仕事はチームプレイなので協調性が身に付きました。この経験を生かして頑張りたいと思っております。

まだまだわからないことばかりなので皆様の足手まといにならない様に精進していきたいと思っております。

# CERAMICS OKAYAMA セラミックス岡山

発行日 平成26年6月18日

編集・発行 一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団

編集委員 林、前田、馬場

〒705-0021 岡山県備前市西片上1406-18  
岡山セラミックスセンター内

TEL (0869) 64-0505 FAX (0869) 63-0227

URL <http://occ.optic.or.jp>

印刷 株式会社大西商店印刷部

〒705-0021 岡山県備前市西片上62

TEL (0869) 64-2111 FAX (0869) 63-1110